中学校　発問検討ワークシート

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ①教材名 | **独りを慎む** | ②内容項目 | **A－（2）　節度、節制** |
| ③教材分析（中心発問で考えさせるために押さえておきたいこと） | ・主人公が独り暮らしをした年齢：33歳。このエッセイを書いている年齢は？・最初は、自由を謳歌していた（と予想できる）　　↓　　↓　主人公が独り暮らしをして気づいたこと　　↓　①「お行儀が悪くなった」⇒行為そのものに目を向けるのではなく、その裏に　ある精神を問題視している。　②親にたしなめられたり、他者の目を意識すればできることが、独りだとできない自分がいる。⇒これは誰しもにあてはまる人間理解の部分。　③「独りを慎む」ことの真の理解。⇒自分で自分をコントロールするということ。他律から自律へ移行する(したい)。・最後の言葉「独立して17年になりながら、いまだになかなか実行できないでいる自分に向かって、意見していることばなのです」自分の弱さに気づき、「自制の心」を持って生活を整えようとする主人公だが、それでも完璧にできないこともある。だからこそ「独りを慎む」ことの意義をかみしめて生活していく。それは誰もが共感できる人間らしい姿であり、主人公の姿を通して、自分も「自制する心」を持ち続けたいと願う。 |
| ④ねらい（この教材で児童に考えさせたいこと） | （主題名：　　　　　） |
| ⑤中心発問（ねらいを達成するための発問） |  |
| ⑥補助的発問(中心発問をさらに深めたい) |  |
| ⑦振り返りの発問 |  |
| ⑧導入発問　基本発問(中心発問にいたるまでに押さえておきたい発問) |  |
| ⑨ねらいにせまるための工夫 |  |

※このワークシートで検討した内容を指導案に転記すると，スムーズに指導案を作成できます。